



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本ヒューム株式会社

コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野村 静夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石井 孝雅

TEL 03-3433-4113

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,637	3.2	15	△86.9	149	△38.4	104	△29.9
23年3月期第1四半期	5,462	△33.1	116	△64.7	242	△55.0	149	△57.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △40百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 80百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.00	—
23年3月期第1四半期	5.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	34,077	21,080	61.5
23年3月期	35,025	21,400	60.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 20,964百万円 23年3月期 21,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	10.50	10.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,100	5.7	300	△39.4	550	△27.5	350	△30.5	13.38
通期	26,000	3.2	950	△19.4	1,200	△5.8	700	0.6	26.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	29,347,500 株	23年3月期	29,347,500 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	3,196,025 株	23年3月期	3,188,499 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	26,156,407 株	23年3月期1Q	27,836,925 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 追加情報	9
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、去る3月11日に発生した東日本大震災並びに原子力発電所事故、電力不足に伴う生産活動の停滞や輸出の減少に加え、個人消費の低迷等で先行き不透明な状況で推移しました。

当社関連のコンクリート製品業界におきましては、景気低迷と建設投資の縮小が続いたことから需要に回復が見られず、依然として厳しい状況にありました。

このような状況下で当社グループは、現中期経営計画『NHC-2 (two) 計画』の最終年度にあたる当第1四半期連結累計期間におきましても、目標達成に向けてグループを挙げて鋭意取り組んでまいりました。その結果、建設需要が引き続いて低迷する中、受注の確保に努めたことによって、当第1四半期連結累計期間の受注高は57億61百万円、売上高は前第1四半期連結累計期間と比べ3.2%増加の56億37百万円となりました。

損益につきましては、グループを挙げてコスト削減並びに業務効率化に努めましたが、原材料価格の上昇や不動産開発事業において当社保有の建物の大規模修繕に係る修繕費を計上したこと等によって、営業利益は前第1四半期連結累計期間と比べ86.9%減少の15百万円、経常利益は前第1四半期連結累計期間と比べ38.4%減少の1億49百万円、四半期純利益は前第1四半期連結累計期間と比べ29.9%減少の1億4百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①コンクリート製品事業

コンクリート製品事業におきましては、需要が低迷する中、受注の確保に努めたことから、当第1四半期連結累計期間の受注高は39億35百万円、売上高は前第1四半期連結累計期間と比べ15.9%増加の38億77百万円となり、原材料価格上昇の影響を受けたものの、セグメント損失（営業損失）は前第1四半期連結累計期間と比べ1億3百万円改善し、74百万円となりました。総売上高構成比は68.8%であります。

②工事業

工事業におきましては、コンクリート製品の需要の低迷に伴い、付帯工事が低調に推移したことに加え、下水道関連工事についても、東日本大震災によって自治体等からの発注が低調に推移したことから、当第1四半期連結累計期間の受注高は17億74百万円、売上高は前第1四半期連結累計期間と比べ20.9%減少の13億74百万円、セグメント利益（営業利益）は前第1四半期連結累計期間と比べ93.3%減少の10百万円となりました。総売上高構成比は24.4%であります。

③不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、賃貸用不動産収入を前第1四半期連結累計期間並みに確保したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は前第1四半期連結累計期間とほぼ同額の2億91百万円となりましたが、当社保有の建物の大規模修繕に係る修繕費を計上したこと等によって、セグメント利益（営業利益）は前第1四半期連結累計期間と比べ43.9%減少の76百万円となりました。総売上高構成比は5.2%であります。

④その他

その他につきましては、スポーツ施設運営事業は東日本大震災によるレジャーの自粛の影響を受け厳しい状況となりましたが、下水道関連工事に使用する機材のレンタル並びに環境関連機器の販売は比較的堅調に推移したことによって、当第1四半期連結累計期間の受注高は51百万円、売上高は前第1四半期連結累計期間と比べ1.2%増加の93百万円、セグメント利益（営業利益）は前第1四半期連結累計期間と比べ2.0倍の3百万円となりました。総売上高構成比は1.6%であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ9億48百万円減少し、340億77百万円となりました。これは、流動資産において商品及び製品が4億22百万円、その他の流動資産が1億44百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が14億88百万円、現金及び預金が6億91百万円それぞれ減少したこと及び、固定資産において投資有価証券が88百万円、その他の固定資産が5億78百万円それぞれ増加したこと等によります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ6億28百万円減少し、129億96百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が5億39百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末に比べ3億20百万円減少し、210億80百万円となりました。これは利益剰余金が1億73百万円、為替換算調整勘定が77百万円、その他有価証券評価差額金が69百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績見通しにつきましては、平成23年5月13日付「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で発表した第2四半期累計期間ならびに通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,657,841	4,965,854
受取手形及び売掛金	9,394,185	7,906,059
商品及び製品	1,652,912	2,075,021
原材料及び貯蔵品	343,437	427,545
その他	382,864	527,656
貸倒引当金	△52,389	△45,129
流動資産合計	17,378,852	15,857,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,647,166	3,595,785
土地	3,607,374	3,610,923
その他(純額)	981,928	931,406
有形固定資産合計	8,236,469	8,138,115
無形固定資産	97,988	106,629
投資その他の資産		
投資有価証券	8,803,761	8,892,575
その他	574,618	1,152,650
貸倒引当金	△66,455	△69,965
投資その他の資産合計	9,311,924	9,975,260
固定資産合計	17,646,383	18,220,005
資産合計	35,025,235	34,077,012
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,348,437	6,808,867
短期借入金	1,603,363	1,514,007
未払法人税等	290,434	8,215
賞与引当金	147,508	—
工事損失引当金	—	139
その他	755,784	1,232,702
流動負債合計	10,145,528	9,563,932
固定負債		
退職給付引当金	1,622,025	1,625,596
役員退職慰労引当金	132,297	129,987
環境対策引当金	24,797	24,797
その他	1,700,225	1,652,488
固定負債合計	3,479,345	3,432,870
負債合計	13,624,874	12,996,803

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,703,406	4,703,406
利益剰余金	11,038,296	10,864,577
自己株式	△796,701	△798,463
株主資本合計	20,196,400	20,020,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	302,458	233,298
為替換算調整勘定	787,995	710,595
その他の包括利益累計額合計	1,090,454	943,894
少数株主持分	113,505	115,395
純資産合計	21,400,361	21,080,208
負債純資産合計	35,025,235	34,077,012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,462,964	5,637,158
売上原価	4,481,227	4,740,618
売上総利益	981,736	896,540
販売費及び一般管理費	865,409	881,259
営業利益	116,326	15,280
営業外収益		
受取利息	1,257	74
受取配当金	54,185	57,700
持分法による投資利益	1,538	—
為替差益	35,814	58,092
その他	55,889	50,315
営業外収益合計	148,686	166,182
営業外費用		
支払利息	7,580	7,111
持分法による投資損失	—	10,897
その他	15,431	14,451
営業外費用合計	23,012	32,460
経常利益	242,000	149,003
特別利益		
固定資産売却益	217	—
貸倒引当金戻入額	934	—
償却債権取立益	1,428	—
受取保険金	—	8,340
特別利益合計	2,580	8,340
特別損失		
固定資産除却損	1,374	701
環境対策引当金繰入額	4,767	—
特別損失合計	6,141	701
税金等調整前四半期純利益	238,440	156,642
法人税、住民税及び事業税	27,206	9,861
法人税等調整額	49,139	40,296
法人税等合計	76,345	50,157
少数株主損益調整前四半期純利益	162,094	106,484
少数株主利益	12,839	1,889
四半期純利益	149,254	104,594

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	162,094	106,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,907	△56,718
為替換算調整勘定	△38,108	△77,400
持分法適用会社に対する持分相当額	20,073	△12,441
その他の包括利益合計	△81,942	△146,560
四半期包括利益	80,151	△40,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,311	△41,966
少数株主に係る四半期包括利益	12,839	1,889

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(5) セグメント情報等

I 前第 1 四半期連結累計期間(自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリート 製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,346,023	1,737,085	287,445	5,370,555	92,408	5,462,964	—	5,462,964
セグメント間の内部 売上高又は振替高	333	—	3,426	3,759	2,070	5,829	△5,829	—
計	3,346,357	1,737,085	290,871	5,374,314	94,478	5,468,793	△5,829	5,462,964
セグメント利益又は 損失(△)	△178,187	157,251	135,639	114,702	1,624	116,326	—	116,326

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営事業、環境関連機器販売事業、リース事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第 1 四半期連結累計期間(自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリート 製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,877,251	1,374,844	291,559	5,543,655	93,502	5,637,158	—	5,637,158
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,092	—	12,403	14,495	2,010	16,505	△16,505	—
計	3,879,344	1,374,844	303,962	5,558,151	95,512	5,653,664	△16,505	5,637,158
セグメント利益又は 損失(△)	△74,554	10,504	76,078	12,029	3,251	15,280	—	15,280

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営事業、環境関連機器販売事業、リース事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。